

CASE  
36株式会社  
プロスパーサンダ

スクール管理・業務改善

『スコラプラス（旧バスキャッチ）』

改善分野▼会員の利便性向上、社内業務の効率化  
導入の決め手▼要望に対するレスポンスの早さ、コスト  
価格▼（基本プラン）12,000円／月＋オプション

Before

連絡の電話が鳴り止まない!

出欠や振り替えなどの  
連絡を全て電話で対応、紙に記録ちゃんと届いて  
いるのかな?大切なお知らせが会員に  
届いているかどうかを確認できないシステムが自社に合わなくて  
効率が悪い…

従業員の使いやすいようなカスタマイズができない

\\ 解決したい!! //

課題  
1受付や電話などの  
オペレーション業務を改善したい

スイミングスクールの生徒が来館する時間に、欠席連絡や振り替えなどの電話が重なることが多く、その対応だけで多くの人手と時間がかかる。

課題  
2大事なお知らせが  
会員に確実に届く仕組みづくり

急な休館や振り替え日などの大事なお知らせをメールで配信していたが、情報が会員に届いているか確認できず、「知らなかった」とクレームになることが多い。

課題  
3

業務効率化につながるシステムにしたい

前のシステムでは、当社の要望に対してのレスポンスが悪く、カスタマイズにも高額な費用がかかるため、効率化が進まない。

1986年に、県内初のプールとジム、スタジオを兼ね備えた総合フィットネスクラブを開業した株式会社プロスパーサンダ。創業から38年、地域の人たちがいきいきとした生活を送るための「心と体の健康づくり」をサポートしています。

スイミングスクールにジム、スタジオレッスンなど、数多くのプログラムを有する同社は、「予約の受付や振り替え、入退館のチェックなど全てアナログで、処理に手間がかかっていました」と代表取締役社長の小倉英幹さん。特にスイミングの生徒が来る時間は、欠席連絡などの電話対応も重なり、その対応に追われていました。また、コロナ禍には休館日や営業再開のお知らせを、全会員に電話で連絡していたため、つながらなかつたり、連絡漏れもあり、「知らなかつた」、「聞いていない」とクレームになることもありました。

会員の利便性向上と業務の効率化を図るため、2023年にクラウド型の会員管理システム「スコラプラス（旧バスキャッチ）」を導入。「他社にも同じようなシステムはありませんが、当社の要望に対する素早い対応と、業態に合わせてシステムをカスタマイズできる点、同業他社の評判も含めてス



株式会社プロスパーサンダ

〒760-0080 高松市木太町5区2702-1

TEL:087-837-4666

HP: <http://www.sanda-swimming.com/>

ホームページ

## After

### 会員管理システム スコラプラス

できる  
こと

- ▶ アプリからスクールの出欠・振替の登録・確認
- ▶ お知らせの一斉配信
- ▶ 入退館記録や進級などの会員の情報を管理

#### 経営者 comment

コロナ禍を経験し、業務の効率化を考えるようになりました。スコラプラスは、同業他社の導入実績も豊富で、サポートも素早く的確。コスト面も安価で、初期費用がかからないのも決め手になりました。

スケジュールや出欠の情報を一括で管理し、リアルタイムに確認



当館のお知らせを一斉配信し、既読のチェックも可能



当社の要望に素早く対応、業務に合わせたカスタマイズができる



### 効果を実感!!

#### 経営者 comment

スイミングの生徒が来る時間は、入館手続きや欠席、振り替えの電話連絡などと重なり、従業員総出で対応していました。スコラプラスの導入以降、従業員の負担が減り、他の業務ができるようになりました。



#### 効果 1

受付や電話での問い合わせが激減し、業務がスムーズに

会員からの欠席連絡や振り替えの手続きなどを専用アプリから登録でき、スマートフォンから登録可能。システムで自動処理し、受付や電話での対応が激減した。

#### 効果 2

お知らせの一斉配信で会員への連絡漏れを防止

休館情報や時間変更など、スクールからの大切なお知らせを会員専用アプリに表示。既読の確認もでき、連絡漏れがなくなった。

#### 効果 3

入退館記録もスマホで確認でき、保護者も安心

スイミングに通う子どもの入退館時間が、保護者のスマートフォンにも送られるので安心。進級テストの履歴などの会員情報もデータで保存し、必要な時はすぐに検索が可能に。



代表取締役社長の小倉英幹さん



スコラプラスの画面



会員カードで入退館時間を管理

「スコラプラスを選びました」。現在は予約や振り替え、欠席連絡などの専用アプリから登録して、システムで自動的に処理できるようになり、電話対応がほぼなくなりました。近年のフィットネス業界は、健康志向が高まっていることもあり、県内にも24時間営業や女性限定、最新機器を導入した店舗が増え、生き残りをかけた競争が激しくなっています。「当社は水泳や筋力トレーニング、オリジナルのレッスンなど、一つの場所ですべてのプログラムを提供できます。子どもからお年寄りまでみんなが楽しめる場所になりたい」と小倉さん。これからも地域に愛されるフィットネスクラブを目指しています。